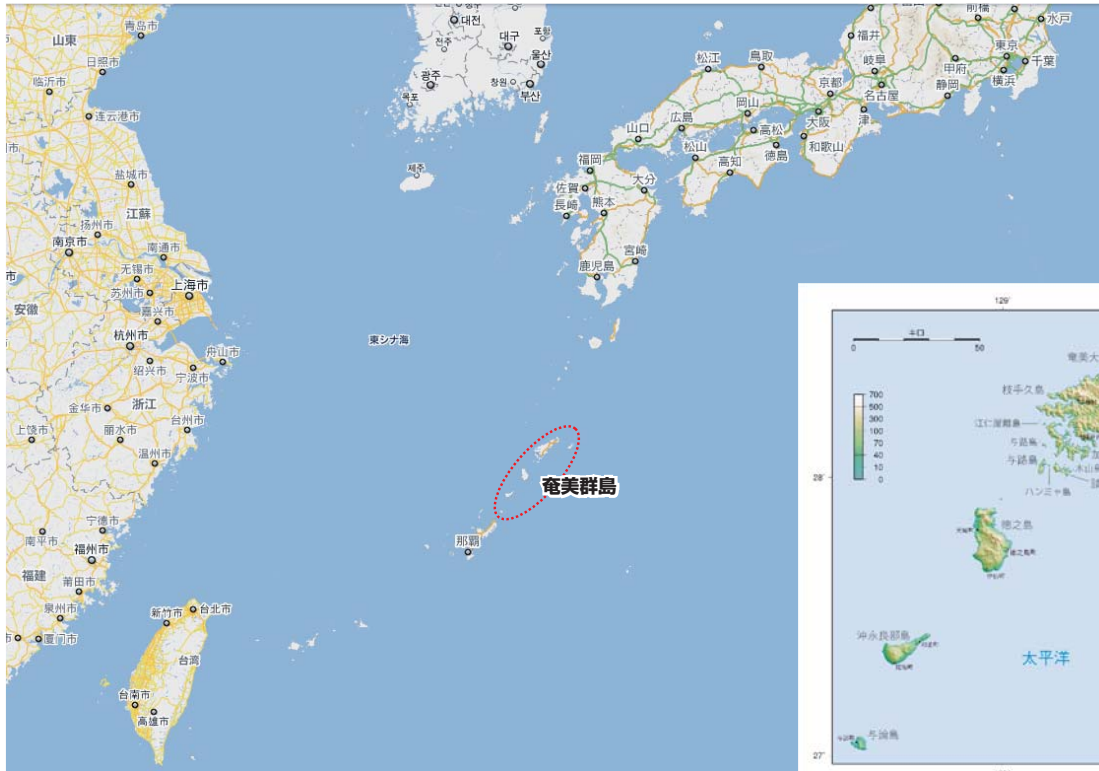


あまみ
奄美はどこにあるんだろう？



奄美大島は鹿児島から南に380キロ、沖縄から北に300キロの場所にあり、奄美群島の中では一番大きな島で、単に大島とも呼ばれています。

島の西側は東シナ海、東側は太平洋です。亜熱帯性の気候に属し、世界的にも例を見ない広大な常緑広葉樹林が発達しています。

亜熱帯雨林のジャングルが広がる自然の宝庫－奄美では、地球上でこの場所でしか見ることのできない固有種や固有亜種、また絶滅の危機に瀕している野生の動植物が数多く生育・生息しています。

特に、他の地域から隔離された歴史が長いいため、日本本土やユーラシア大陸などの大部分では、すでに絶滅し奄美群島だけに残った「遺存固有種」をいくつも見ることができます。

奄美群島の文化は、鹿児島を含む九州より北の地域に比べると、沖縄に近く、同じ琉球文化圏に属しています。奄美大島から与論島に南下するに従って、琉球文化の色彩が濃くなっています。ただし、奄美群島に伝わる風習の中には、沖縄より本土に近いものもあり、方言にも昔の大和言葉の発音などが残っています。